

まちなかのにぎわい創出へー「神社発達つゆまつり」開催報告 ー地域住民も、運営側も楽しみ創る、地域のでづくりイベントー

福島浜通りフロンティアPRコンソーシアムに所属するOWB株式会社(本社:福島県南相馬市小高区/代表:和田 智行)より、2025年6月19日にプレスリリースいたしました神社発達つゆまつりに関しまして、開催報告をお伝えいたします。

2025年6月28日(土)、南相馬市小高区の浮舟ふれあい広場及び小高パイオニアヴィレッジにて、縁日イベント『神社発達つゆまつり』を開催。

当イベントは、梅雨の季節をもっと楽しく、もっと自由に過ごすこと、そして地域のにぎわいづくりと世代を超えた地域住民・来訪者の交流の促進を目指してOWB株式会社・MYSH合同会社・川口商店の3社で実行委員会を組成し企画いたしました。



廃材で製作したおみこしを担ぐ地域住民たち

【当日の様子】

- ・市内外の飲食店による飲食出店、自分だけのたこやきが作れるブース
- ・弊社代表和田によるスナック (小高パイオニアヴィレッジ開催)
- ・地元の方々による音楽・ダンスパフォーマンス
- ・廃材を活用して製作したおみこし
- ・ロデオマシーン×射的、陶芸や藍染体験が出来るワークショップブース



小高区民をはじめ、200名以上の多世代・多地域の方が集まり、笑い声があふれる一日となりました。

▼弊社実行委員の声

「“観客”だった自分が、“担ぎ手”として地域とつながる経験になりました。

大人こそ本気でふざける——そんな美学を実感できた、てづくりの奇祭でした。」

(企画・おみこし・演出担当 只野福太郎)

「背中で現場を引っ張る先輩の姿に、心からの尊敬が芽生えました。

スナック和田と縁日を駆け回るチームの姿は、地域との関係性そのものでした。」

(スナック和田 運営担当 岡崎拓未)

「“ないならつくる”の精神を改めて体感できた、暮らしの“ハレの日”。

一人の想いが誰かの背中を押し、やがて地域の風景になっていく。—そんな希望を感じました。」

(スナック和田 パパ 和田智行)

上記3名による寄稿記事は以下に掲載されております。

<https://note.com/odakaworkers/n/na69d6309ce96>

当館では今後も、地域のつながりを育むイベントを定期的を開催してまいります。

地方創生の小さな一歩に、どうぞご注目ください。



■小高パイオニアヴィレッジについて

福島県南相馬市にある簡易宿泊所付コワーキングスペース。

デザインコンセプトは「境界のあいまいな建築」。

機能を固定化せず、移り変わる課題や地域の可能性の伸びしろに対して、柔軟に機能する施設を目指します。

詳細URL: <https://village.pionism.or.jp/>

■OWB株式会社について

・所在地: 〒979-2124 福島県南相馬市小高区本町1-87 小高パイオニアヴィレッジ内

・代表取締役 和田智行

・設立: 2014年11月

・事業内容:

「地域の100の課題から100のビジネスを創出する」をミッションに掲げ、避難指示区域となってしまった福島県南相馬市小高区にて、コワーキングスペースや簡易宿所など、様々なスモールビジネスを展開しています。パーパス「わたしたちは、自らの手で暮らしをたしかなものにする」のもと、1000人を雇用する1つの事業に依存する地域ではなく、10人を雇用する100の事業が躍動する持続可能な自立した地域社会の実現を目指しています。

参考URL: <https://owb.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

OWB株式会社 神社発達つゆまつり担当 只野

TEL: 0244-26-4665・Mail: info@owb.jp
